

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## 「沖縄の痛みが分かった。現場に行かなければ！」 大阪母親大会プレ企画で「いのちの海」上映と講演



「たたかう人は美しい」と映画の感想も  
畑田講演「日米安保こそ諸悪の根源」に共感

第36回大阪母親大会(6月24日)のプレ企画が4月30日、大阪市内で開かれ映画「いのちの海・辺野古大浦湾」の上映と国際政治学者・畑田重夫さんの講演会が280人の参加で成功しました。参加者から「沖縄の現状を知るたびに心が痛みます。畑田さんの話の『日米安保の廃棄こそ根本解決の道』だと思えます」、「多くの人にこの映画を見てほしい」などの感想が寄せられました。プレ企画では名護共同センターからのメッセージが紹介され、沖縄支援カンパが寄せられました。

### プレ企画で寄せられた感想から

- 沖縄の現況を知るたびに心が痛みます。畑田先生がおっしゃったように安保条約の廃棄こそ根本解決の道だと思います。
- また、腹が立ってきました。沖縄に行かなければ!と思いました。
- 「いのちの海」の映画を見て「たたかう人は美しい」と感動しました。
- 日本の大事な環境を再認識した映画でした。脈々の受け継がれている沖縄に敬意を表します。
- 「あきらめない」を合言葉にたたかい続けること。そのことを胸に刻みつけられました。
- 沖縄は私たちのこと。何度も選挙で、また、行動で「基地はいらない」と意思を伝えているのになんでこうなるの?。
- 沖縄の美しさに感動。改めて「絶対基地を追いつきたい」と思いました。
- 大浦湾の自然と人の営みを壊す新基地計画を許さないと胸に刻みました。多くの人にこの映画を見てもらいたい。

### 「楽しかった!海上行動に参加したい」

#### 民青の有志がカヌー教室に参加

民主青年同盟の有志が5月5日、辺野古の浜でのカヌー教室に7人で参加しました(写真)。ほとんどが初めての体験でしたがヘリ基地反対協・カヌーチームのベテランの指導で、ほどなく自由にカヌーを操れるようになりました。参加した伊佐歩美さんは「楽しかったです。今度は集中行動日に、カヌーに乗って抗議活動に参加したい」と話していました。



### ゲート前では「不屈」に抗議を続けています 月～土曜日まで毎日午前8時～午後4時まで座り込みにご参加を



写真は10日午前9時頃のゲート前。この日も約100人が座り込みを排除された。



### 久志岳から廃弾処理の煙と爆音

久志岳の山麓から煙が上がるのが9日確認されました。抗議船上から写真を撮った仲本興真船長は「米軍の廃弾処理です。爆音もすごく住民が困っている」と怒っていました。

